



平成25年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月4日

上場取引所 東大

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社
コード番号 4187 URL <http://www.ooc.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鎮目 泰昌
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 永松 茂治
四半期報告書提出予定日 平成25年7月4日 配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 06-6264-5071
平成25年8月19日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第2四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第2四半期	11,245	4.4	563	33.2	667	48.4	447	98.5
24年11月期第2四半期	10,774	△6.1	422	△59.0	450	△56.8	225	△59.8

(注) 包括利益 25年11月期第2四半期 1,038百万円 (616.9%) 24年11月期第2四半期 144百万円 (△79.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第2四半期	19.52	—
24年11月期第2四半期	9.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第2四半期	30,115	22,684	74.6
24年11月期	28,850	21,763	74.7

(参考) 自己資本 25年11月期第2四半期 22,470百万円 24年11月期 21,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	4.00	—	5.00	9.00
25年11月期	—	5.00	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,326	1.5	1,086	12.5	1,193	10.4	749	14.6	32.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年11月期2Q	22,937,038 株	24年11月期	22,937,038 株
② 期末自己株式数	25年11月期2Q	9,534 株	24年11月期	9,374 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年11月期2Q	22,927,566 株	24年11月期2Q	22,927,739 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和や各種経済対策の効果を背景に徐々に持ち直しの動きがみられ、緩やかに景気回復への期待が高まる中、引き続き海外景気の不振リスクにより、先行きの不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下で当社グループは、持続的成長のための安定収益基盤である化成品事業においては、主力のアクリル酸エステル生産性改善による競争力の強化とシェア拡大を図り、高収益性確保のための半導体材料や表示材料の電子材料事業においては、海外展開の強化と次世代材料開発に注力し収益改善と業績回復に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は112億4千5百万円（前年同四半期比4.4%増）、営業利益は5億6千3百万円（前年同四半期比33.2%増）、経常利益は6億6千7百万円（前年同四半期比48.4%増）、四半期純利益は4億4千7百万円（前年同四半期比98.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。（セグメント間取引を含んでおります。）

①化成品事業

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料樹脂関連や電材関連の販売が好調に推移し売上高は増加いたしました。メタクリル酸エステルグループは、塗料・粘着剤用途中心に需要が増加し売上高は好調に推移いたしました。しかしながら、設備投資の償却負担によりセグメント利益は横ばいとなりました。この結果、売上高は59億7千7百万円（前年同四半期比9.1%増）、セグメント利益は1億4千3百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

②電子材料事業

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、液晶パネル関連業界の需要の回復により、売上高は微増となりました。半導体材料グループは、販売が堅調に推移し売上高は増加いたしました。また、売上高の増加に伴いセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は25億8千5百万円（前年同四半期比5.2%増）、セグメント利益は3億4千4百万円（前年同四半期比63.1%増）となりました。

③機能化学品事業

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、国内化粧品市場の低迷により、売上高は減少いたしました。機能材料グループ（医薬中間体、その他）は、一部受託製品の販売が低調に推移し売上高は減少いたしました。しかしながら、利益率の高い製品の比率の増加によりセグメント利益は増加いたしました。この結果、売上高は27億8百万円（前年同四半期比5.2%減）、セグメント利益は7千6百万円（前年同四半期比44.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて12億6千4百万円増加し、301億1千5百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加、有価証券の減少及び投資有価証券の増加などによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べて3億4千3百万円増加し、74億3千万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加、長期借入金の減少及び繰延税金負債の増加などによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて9億2千1百万円増加し、226億8千4百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて4億5千4百万円増加し35億3千5百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、17億6千4百万円の増加（前年同四半期は11億2千万円の増加）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益及び減価償却費などによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、7億2百万円の減少（前年同四半期は14億7百万円の減少）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出などによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億6百万円の減少（前年同四半期は7億2千5百万円の減少）となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出及び配当金の支払額などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年1月10日に公表いたしました連結業績予想から修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,416,302	4,171,249
受取手形及び売掛金	6,218,696	6,205,328
有価証券	799,279	453,988
製品	1,820,892	2,005,725
仕掛品	839,403	929,960
原材料及び貯蔵品	655,161	763,809
繰延税金資産	124,734	143,489
その他	248,680	42,475
貸倒引当金	△8,788	△8,507
流動資産合計	14,114,362	14,707,520
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,014,831	5,317,253
機械装置及び運搬具(純額)	2,756,304	2,374,945
土地	2,233,134	2,290,382
建設仮勘定	256,150	4,730
その他(純額)	276,306	275,059
有形固定資産合計	10,536,727	10,262,370
無形固定資産		
	275,375	240,218
投資その他の資産		
投資有価証券	3,326,444	4,239,859
長期預金	200,000	200,000
保険積立金	249,458	255,370
その他	148,236	210,163
投資その他の資産合計	3,924,139	4,905,393
固定資産合計	14,736,242	15,407,982
資産合計	28,850,604	30,115,503

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,200,134	3,502,731
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	698,000	564,000
1年内償還予定の社債	160,000	160,000
未払金	806,406	672,126
未払法人税等	67,890	208,355
役員賞与引当金	32,170	20,140
その他	422,817	657,180
流動負債合計	5,417,418	5,814,534
固定負債		
社債	140,000	60,000
長期借入金	425,500	197,500
繰延税金負債	35,545	322,823
役員退職慰労引当金	484,569	493,513
固定資産撤去損失引当金	280,000	280,000
その他	304,489	262,291
固定負債合計	1,670,104	1,616,127
負債合計	7,087,523	7,430,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,600,295	3,600,295
資本剰余金	3,680,880	3,680,880
利益剰余金	14,027,026	14,360,014
自己株式	△3,792	△3,855
株主資本合計	21,304,408	21,637,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	253,471	833,483
その他の包括利益累計額合計	253,471	833,483
少数株主持分	205,200	214,021
純資産合計	21,763,081	22,684,840
負債純資産合計	28,850,604	30,115,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
売上高	10,774,897	11,245,399
売上原価	8,683,727	9,024,695
売上総利益	2,091,170	2,220,704
販売費及び一般管理費	1,668,183	1,657,411
営業利益	422,987	563,292
営業外収益		
受取利息	7,696	5,097
受取配当金	27,348	28,808
為替差益	—	37,005
補助金収入	—	20,000
その他	16,955	21,467
営業外収益合計	52,000	112,378
営業外費用		
支払利息	13,556	7,513
為替差損	7,157	—
その他	4,191	340
営業外費用合計	24,905	7,854
経常利益	450,082	667,816
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	14	—
特別利益合計	14	—
特別損失		
固定資産除却損	845	1,501
投資有価証券評価損	45,754	—
ゴルフ会員権評価損	7,817	—
特別損失合計	54,417	1,501
税金等調整前四半期純利益	395,679	666,315
法人税、住民税及び事業税	97,464	197,286
法人税等調整額	62,906	12,106
法人税等合計	160,371	209,393
少数株主損益調整前四半期純利益	235,308	456,922
少数株主利益	9,798	9,295
四半期純利益	225,509	447,626

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	235,308	456,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90,438	581,712
その他の包括利益合計	△90,438	581,712
四半期包括利益	144,869	1,038,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,563	1,027,638
少数株主に係る四半期包括利益	10,306	10,996

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	395,679	666,315
減価償却費	662,395	744,335
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△427	△281
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△41,166	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,176	8,943
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,335	△12,030
受取利息及び受取配当金	△35,044	△33,905
支払利息	13,556	7,513
為替差損益(△は益)	487	△139
固定資産除却損	845	1,501
投資有価証券評価損益(△は益)	45,754	—
補助金収入	—	△20,000
売上債権の増減額(△は増加)	56,986	13,367
たな卸資産の増減額(△は増加)	△208,146	△384,038
仕入債務の増減額(△は減少)	221,135	302,597
その他	175,174	383,755
小計	1,266,071	1,677,934
利息及び配当金の受取額	37,659	40,255
利息の支払額	△14,277	△7,520
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△169,291	△58,320
補償金の受取額	—	82,551
補助金の受取額	—	30,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,120,161	1,764,901
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△300,000
定期預金の払戻による収入	—	300,000
有価証券の取得による支出	△598,919	△150,665
有価証券の償還による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△690,111	△666,391
無形固定資産の取得による支出	△255	—
投資有価証券の取得による支出	△686,457	△181,508
投資有価証券の償還による収入	276,224	300,000
保険積立金の積立による支出	△6,867	△5,911
その他	△949	1,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,407,335	△702,836

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△419,502	△362,000
社債の償還による支出	△80,000	△80,000
リース債務の返済による支出	△41,421	△47,551
自己株式の取得による支出	△11	△62
配当金の支払額	△182,554	△114,729
少数株主への配当金の支払額	△2,175	△2,175
財務活動によるキャッシュ・フロー	△725,664	△606,518
現金及び現金同等物に係る換算差額	△486	△599
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,013,325	454,946
現金及び現金同等物の期首残高	4,678,529	3,080,302
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,665,203	3,535,249

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,478,143	2,457,408	2,839,346	10,774,897	—	10,774,897
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	17,861	17,861	△17,861	—
計	5,478,143	2,457,408	2,857,207	10,792,759	△17,861	10,774,897
セグメント利益	142,056	211,484	53,352	406,893	16,093	422,987

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化成品 事業	電子材料 事業	機能化学品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,977,280	2,585,961	2,682,158	11,245,399	—	11,245,399
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	26,457	26,457	△26,457	—
計	5,977,280	2,585,961	2,708,615	11,271,856	△26,457	11,245,399
セグメント利益	143,220	344,992	76,858	565,071	△1,779	563,292

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績及び受注実績

当社及び連結子会社は原則として見込生産を行っております。また、生産実績につきましても当社及び連結子会社の製品は多種多様にわたり、同種の製品でも仕様が一樣でなく、通常取引の単位が大幅に異なるものが存在するため、金額及び数量表示は妥当性を欠くので記載を省略しております。

② 販売実績

セグメント の名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年5月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年12月1日 至 平成25年5月31日)		比較増減	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
化成品事業	5,478,143	50.8	5,977,280	53.2	499,136	9.1
電子材料事業	2,457,408	22.8	2,585,961	23.0	128,552	5.2
機能化学品事業	2,839,346	26.4	2,682,158	23.8	△157,187	△5.5
合計	10,774,897	100.0	11,245,399	100.0	470,501	4.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。